

ユニアデックス

ICTライフサイクルマネジメントサービス

PCデータバックアップサービス

データファイルの自動バックアップと最短復旧で事業継続を支援

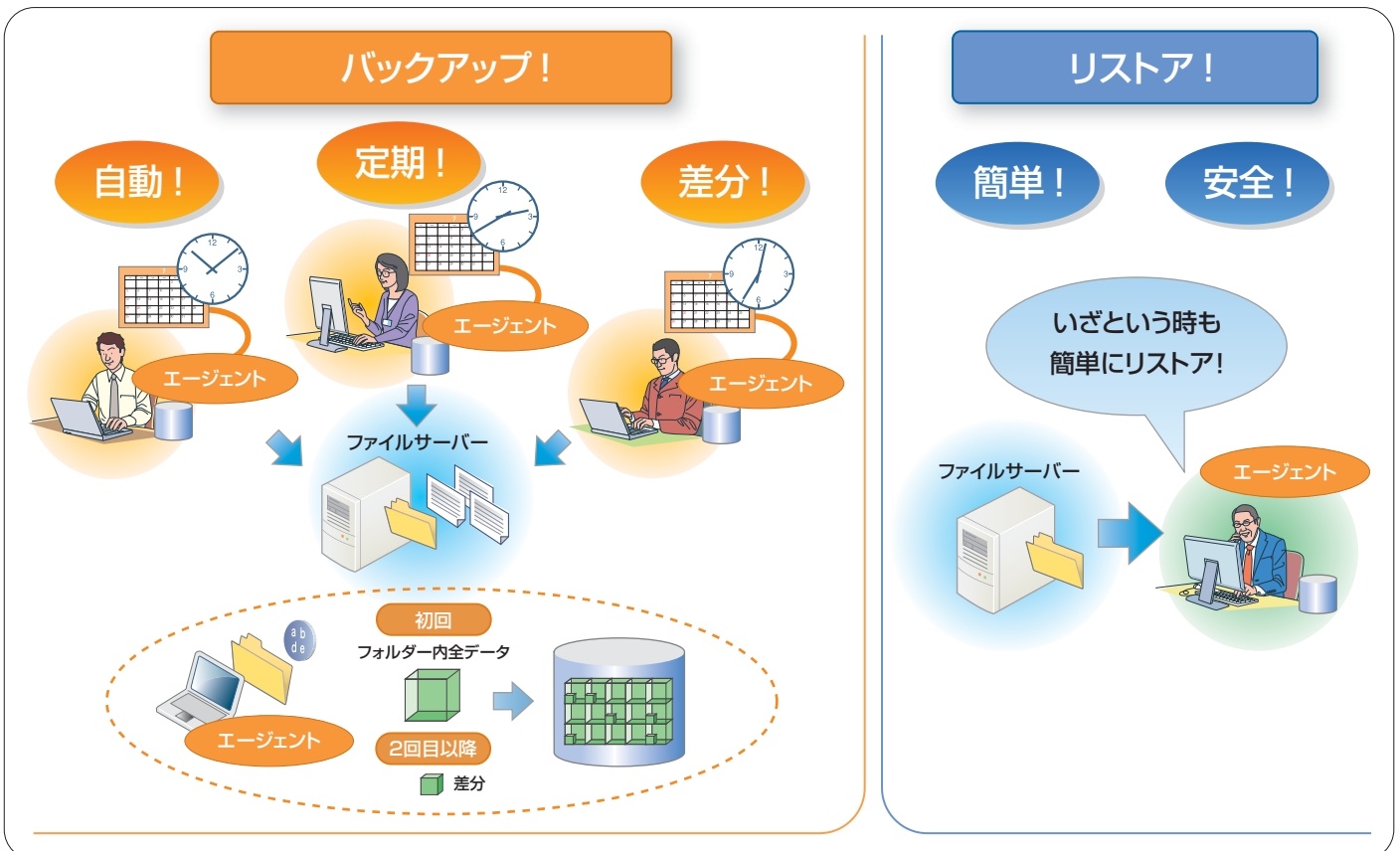


利用者のPCに導入された「LCMバックアップエージェント」が、定期的にデータファイルをファイルサーバーに保存します。

PC障害発生時には、ユニアデックスが固有情報設定済の代替機PCをユーザー宛に送付します(*)。代替機PC到着後、ファイルサーバーに保存した個別データファイルを、代替機PCへ戻す(リストア)ことで、短時間で業務を復旧することが可能となります。

(*) 先出しセンドバックサービスの契約が必要です。

サービス概要図



特長とメリット

●手間いらずでデータを安全にバックアップ

データ保存は自動で行われますので、エンドユーザーの手を煩わすことはありません。
また、差分（変更のあったファイルのみ）でデータを保存しますので、無駄なトラフィックは発生しません。

●データの書き戻し（リストア）がスピーディー

ファイルサーバーに保存されたデータファイルは、クライアントPC側と同じ内容で保存されますので、
ファイルサーバーからクライアントPCへの書き戻し（リストア）も簡単・安全に行えます。

サービス内容

【提供機能概要】

- LCMバックアップサービスの機能は、クライアントPCの指定したフォルダーを自社内に設置したWindowsファイルサーバーにバックアップします。
- バックアップは、手動（今すぐ実行機能）、または自動（指定した日時に行う定時機能）で実行されます。
- バックアップ対象は、対象フォルダー内でアーカイブ属性が付与されているファイルになります。
- 差分更新は、アーカイブ属性が付与されているファイルを対象としていますので、変更がないファイルはバックアップ対象とならないため、無駄なトラフィックが発生しません。（アーカイブ属性は、変更があったファイルに自動的に付与されます）
- 各クライアントPCのバックアップオプションは、LCMBUCクライアント・プログラムにより設定します。
- リストアは、指定したフォルダーをファイルサーバーからクライアントPCへ手動（今すぐ実行機能）で戻します。

【前提条件】

- 動作環境
 - ・クライアントOS: Windows XP SP2以上、クライアント・フレームワーク: .NET Framework 2.0
 - ・ファイルサーバーOS: Windows Server 2003（ファイルサーバーは、お客様でご用意下さい）
- ネットワーク環境
Windowsファイル共有サービスと同様の操作が実行されますので、そのための十分なネットワーク環境を調整してください。
- バックアップ用ファイルサーバー構成
各クライアントPCのバックアップ用フォルダーをファイルサーバー側で設定する必要があります。

【注意事項】

- バックアップ対象とするフォルダーは簡単・安全なリストア作業のために1つだけです。
- 自動的に開始されるバックアップは、クライアントPCが立ち上がっている必要があります。
休止モード、およびスタンバイモードでは実行されません。
- 事前に設定したファイルサーバー側フォルダーの容量制限値を越えることはできません。

関連サービスメニュー

障害受付サービス

ポータルサイト開設サービス

資産・構成管理サービス

先出しセンドバックサービス

UNIADDEX

ユニアデックス株式会社

UNIADDEX, Ltd.

東京都江東区豊洲1-1-1 135-8560 Headquarters: 1-1-1 Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8560, Japan
TEL 03-5546-4900 (大代表) Telephone: +81(3)5546-4900
URL <http://www.uniadex.co.jp/> URL: <http://www.uniadex.co.jp/>

関西支店 TEL06-7178-0211 中部支店 TEL052-204-6850 九州支店 TEL092-473-3003
北海道営業所 TEL011-242-2350 東北営業所 TEL022-261-9217 新潟営業所 TEL025-247-7600
首都圏第一営業所 TEL045-681-8861 首都圏第二営業所 TEL048-642-5881 北陸営業所 TEL076-233-9850
静岡営業所 TEL054-272-4722 中国営業所 TEL082-242-5088

※記載の会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。
※記載の仕様は、予告なく変更することがあります。